

第3回 川西小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年11月28日（月）

午後7時～9時

場 所：やなぎホール

参加人数：17名



1 グループワーク

本日は、第2回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称し、またその実現にむけた活動の方針などを表す「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》高畑さん、蔵本さん、高梨さん、戸出さん、岸本（敏）さん、石光さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	取組み
人と人とのふれあい	思いやりのあるまち <ul style="list-style-type: none"> 困っているときに買い物や通院などを気軽に手伝える 笑顔があふれるまち あいさつ、声かけの多いまち 独居高齢者の声かけ運動をよりきめ細かく行う 高齢者障害者に優しいまち 誰もが生きやすいまち おもいやりのあるまち 活力と元気であふれたいいきいきとしたまち 	<ul style="list-style-type: none"> [個人/地域] あいさつ運動 [個人/地域] 声かけ運動
住環境	地域愛あふれるまち <ul style="list-style-type: none"> 商業者（自営業）と共存できるまちづくり 放置自転車・原付のないまち（川西能勢口駅周辺） ポイ捨てのないまち（空き缶、タバコ、レジ袋、食べかす、弁当ガラ） 	<ul style="list-style-type: none"> [地域] 自動販売機を減らす [個人/地域] 地域での清掃活動の推進 [個人/地域] 清掃活動をする 迷惑駐輪を減らす
世代を超えた交流	自分の能力が活かせるまち <ul style="list-style-type: none"> 高齢者と幼稚園児、保育園児との交流 世代間交流が出来るまち 年輩の方と子どもの交流/昔遊び、知恵の伝承 高齢者の方は多才なので、それを発揮できる場があるとよい 	—

テーマ	ありたい姿	取組み
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悩みがあれば行って話を聞くことができる場所があればいい 	
市民活動	元気なまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種祭りが複数ある ・ 市民体育祭にもっと大勢の人が参加する ・ 地域のお祭りのな行事に大勢の人が集まってくれる ・ コミュニティ活動が活発 ・ 回覧板を活用してコミュニケーションを行う ・ 小学校からの発信で、地域の人々が学校に集まれる ・ 地域活動と親睦交流があるまち ・ ハイキングをずっと続けていきたい ・ 公民館はやはり必要 ・ とнаりの人が見える暖かみのあるまち（自治会活動のあり方） 	-
インフラが整備されたまち	人に優しいまち <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーで整備された舗道、車道のあるまち ・ 安全に通行できる道路のあるまち（一方通行、進入禁止、通行制限を提示） ・ 病院施設の充実とネット予約 ・ 近郊に病院（市民病院）のあるまち 	-
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気負わないで気軽に安心して暮らせる ・ 自立できることをする ・ 他人ばかりに頼りすぎない ・ 子どもが安全に川遊びができる ・ 放課後または休日に子どもの遊び場がある ・ 地域から見る猪名川、五月山の風景を維持 	-

【決まったキャッチフレーズ】

川西の玄関～安全・安心・美しい地域～



《B班》山本さん、阪口さん、藤川さん、吉田さん、三丸さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	取組み
高齢者	老後でも住みやすいまち <ul style="list-style-type: none"> ・ [資源] 電車・バス等交通が便利 ・ [資源] 配食サービス ・ [資源] ふれあいサロン ・ [資源] 買い物が便利 ・ 高齢者が安心して外へ出られるまち ・ 高齢になっても安心して暮らせるまち ・ 一人暮らしになっても安心して暮らせるまち ・ 高齢者が進んで参加できるよう、ふれあいサロンを活用(特に男性) ・ 各種のスポーツを通じて世代の交流 ・ 買い物に便利なまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 会館開放の新しいルールをつくる ・ [行政/地域] 地域の交番所の活用 ・ [行政/地域] 地域にある老人施設の有効活用
防犯・防災	犯罪・災害に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 毎朝学童の安全見回りを行っているが、警察の協力がほとんどない ・ [資源] 防犯灯設置の充実 ・ [資源] 子どもの安全パトロールが充実している ・ 犯罪者が入り込めないまちづくり(特に一人暮らしの方への注意) ・ 災害の少ない地域(安心して住める) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 自治会で安全パトロール、夜間の見回り
子ども	子育てしやすいまち <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 子どもの遊ぶ場所がない ・ [資源] スポーツができる公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 子どもの遊びに地域の人が理解を示す ・ [行政/地域] 公園の使用の見直し

テーマ	ありたい姿	取組み
	<p>がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊ぶ場所を多く作る ・ 子どもが安全に遊べる環境でありたい ・ 公園等で子どもが自由に遊べる ・ 長時間子どもを預かってもらえる ・ 子育てが安心してできる 	
地域	<p>となり近所が仲良いまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題]三世代で集える行事が少ない ・ [課題]自治会未加入店舗 ・ [課題]マンションに自治会ができない、関心がない ・ [課題]民生委員の受け手がいない ・ [課題]若い人達の福祉やボランティアの参加が少ない ・ となり近所の人々が昔みたいに常に交流できるまち ・ 世代関係なくあいさつし合える ・ 近所同士集まりがもっとできる ・ 色々な世代の人と交流できる ・ 知り合いが多い 	-
情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報板を利用して情報の伝達を速くする / 数が多い 	-
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ [課題]犬のフンが多い ・ キレイなまちにしたい ・ 中央地区に農業用水を活かした自然公園がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [個人]個人で気をつける
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病気になったとき頼れる病院、医院のあるまち 	-
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能勢口周辺南北道の立体化 ・ 南北に私鉄を(伊丹～能勢口間に電車を) ・ 車いすの通りやすい車道 	-

【決まったキャッチフレーズ】

[き]のうも今日もこれからも

[ず]っとずっと笑顔のたえない

[な]かよくくらせる住みよいまち



《C班》岸本（文）さん、吉村さん、長野さん、石田さん、秋田さん、前田さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	取組み
利便性	人が集まり元気に動けるまち <ul style="list-style-type: none"> 立地条件が良い交通機関がある 便利なまちである 坂道が少なく、自転車で移動できて便利 歩きながら色々な自然が見える 生活必需品が簡単に手に入る（商業と市民の共存） 商店、デパートが近い 駅近くで商業施設が多くて便利 医療機関が地域に多い 	<ul style="list-style-type: none"> 点から面へ、無機質から有機質へ 地産地消を実現する上からも、商店、住宅の混在するまちへの転換 [行政/地域/個人]交通マナーの徹底啓発 [行政/地域]違法駐輪を無くす/駐輪場を作る イベント（ピープル広場、子ども、年寄り） 物産展、音楽 住民ニーズをどう届けるか？ 定期的な朝市（歩道）とフリーマーケット（学校）
ふれあい	皆がふれあい優しさや思いやりあふれるまち <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが活発に動き、周りの大人が見守っていける暮らし 子どもたちの可能性を伸ばす地域 市民体育祭、ふれあいハイキングなどで地域や世代間交流ができています まつりで地元以外の子どもや大人の笑顔がもっとほしい 	<ul style="list-style-type: none"> [地域]人材/人財の自治会研修、啓発 [地域]情報が皆に使われる機関
安心安全	皆が安心に暮らせるまち <ul style="list-style-type: none"> 犯罪が少ない 高齢者が多いので、犯罪から逃げ静かで豊かな暮らしができる 急傾斜地が多いので、より良い防災を望む 	<ul style="list-style-type: none"> [行政]防災非常時連絡網、防災無線 [地域]小花防災倉庫（防災キット） [地域]定期的な夜回り（防犯協会）
地域のつながり	みんなで手を携えて地域を支えるまち	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが参加する事業を増やす

テーマ	ありたい姿	取組み
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所付き合いが上手くいっている ・ 自治会の業務にも好意的に協力してくれる ・ 向う三軒両隣の強化 ・ あらゆる弱者、あらゆる人と共に生きるためのボランティアや、生活を支えるビジネスがある ・ 高齢者が健康で生き生きする地域(ドラゴンランド等の資源を使った歩くまちづくり) ・ 認知症の人や障害を持つ人を受け止められる地域 ・ コミュニティ活動が盛んで子どもたちが行事に参加できる ・ 自治会館のかわりに空き家が活用される ・ 地産地消 	
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水と緑を生きる糧にできるまち(ビジネスの可能性はないか) ・ 猪名川が整備され、散歩も気持ち良くゆったりできる ・ 近くに公園があり、子どもたちにとって良い環境 ・ ゲンジホテルの飛びかうまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川をきれいにする(NPOと連携、協働)
文化のかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小戸の平賀邸、小戸神社の楠 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域]歴史的行事を通して文化を子どもたちに伝えていく ・ [地域]猪名川(中橋絹延橋間)にボートの復活を ・ [個人]川の駅創りについて(猪名川沿いに)

【決まったキャッチフレーズ】

古(いにしえ)の大楠に人が集まり手をつなぎ未来を創る元気あふれるやなぎっ子



2 各班の発表概要

A 班

- ・ 川西小地域は川西の玄関口であり、安全・安心で美しい地域を目指したい。
- ・ 特に鉄道駅がある交通の要衝であり多くの人が集まることから駅前を中心に美しくしたい。
- ・ そのためにも個人のマナーやモラルの向上に取り組んでいく必要がある。
- ・ このような思いを込めて、キャッチフレーズは「川西の玄関～安全・安心・美しい地域～」と決めた。



B 班

- ・ 本日の議論では、「子どもが安心して遊べる地域にしたい」「一人暮らしの高齢者が安心して暮らせる地域にしたい」といった意見が出た。
- ・ これらの共通事項としては「地域で見守れる環境づくり」、「市民と民間事業者なども協力してできる仕組みづくり」が大切ではないかという意見も出た。
- ・ そこで「きずな」というフレーズを中心に「[き]のうも今日もこれからも、[ず]っとずっと笑顔のたえない、[な]かよくらせる住みよいまち」というキャッチフレーズとした。



C 班

- ・ C 班のキャッチフレーズは「古(いにしえ)の大楠に人が集まり手をつなぎ未来を創る元気あふれるやなぎっ子」と決まった。
- ・ 「利便性」、「安全・安心」、「文化」、「人のつながり」など、これまでの意見交換で出てきたテーマを意識し、このフレーズ内の言葉に思いを込めた。
- ・ このような思いを子どもたちに伝えつつ、住みよい地域にしていければと思う。



3 おわりに

最後に、市：本荘総合政策部長よりひとこと。

- ・ 各班ともに思いのこもったキャッチフレーズをつくっていただいた。今後、この思いを私たちが受け止めひとつのキャッチフレーズ、構想としてとりまとめていく。
- ・ その結果については、後日、みなさんにも確認していただくことになるので、その際にはまた宜しくお願ひしたい。
- ・ 今回このような場を設け、地域の方々がせっかく顔見知りになって様々な議論をしていた

だけた。

- ・ もし可能であれば、今後、さらに議論を深掘りしていくような展開ができればと期待している。当然、その際には市もバックアップしていくつもりである。
- ・ 地域分権を進めていく上では、地域におけるリーダーの役割も大きい。この後、リーダー養成講座を予定しているのでふるってご参加いただければと思う。